

# 2020年5月新着情報



## 海外／国際機関で行われている／行われた興味深いイベント

- **【コロナ関連】**オーストラリア: GP 向けの COVID-19 対応最新情報(高齢者介護施設の GP の役割を含む)(4/9)
  - <https://www.health.gov.au/resources/webinars/covid-19-response-update-for-gps-including-the-role-of-gps-in-residential-aged-care-9-april>
  - <https://publish.viostream.com/app/s-n34h9d4> (Webinar 動画)
  - このウェビナーは、保健省が行っているウェビナーシリーズの一環として実施されたもので、COVID-19 への対応における GP の役割(高齢者介護施設での役割も含む)について議論している。



## ILC-Japan または ILC-GA メンバーが関わった／関わっているイベント／取り組み

- **【コロナ関連】**ILC-Canada: 介護に関する CanAge と IFA との共同声明発表-COVID-19 を受けて(4/14)
  - [http://www.ilccanada.org/images/Press\\_Release\\_Final\\_14April2020.pdf](http://www.ilccanada.org/images/Press_Release_Final_14April2020.pdf) (声明全文)
  - COVID-19 では、高齢者介護の問題がより顕在化しており、これを受けて上記団体では、長期的な面も含めて高齢者介護を改善するため、以下の提言を行った。
    - ◇ 高齢者に関する COVID-19 諮問委員会の設立
    - ◇ 医療や介護システムにおける人権侵害(年齢に基づく差別、職員や機器の不足など)に対応する緊急の法律制定
    - ◇ コーディネートされた全国的な高齢者虐待への対応
    - ◇ 介護施設の基準作成に関する国際的な作業グループの設立
    - ◇ 国連の高齢者権利憲章を主導および支援するカナダ政府の行動
- **【コロナ関連】**ILC-UK: Bridging the gap – Bringing food, drugs and social connections to the home (ギャップを埋める: 食料、医薬品および社会的なつながりを自宅に届ける) (4/16 に行われたウェビナー)
  - <https://ilcuk.org.uk/webinar-bridging-the-gap-bringing-food-drugs-and-social-connections-to-the-home/> (Webinar の動画やスライドも、ここから閲覧可能)
  - 危機発生によって最も影響を受けやすいグループの一つが高齢者であるが、この度のコロナウィルスによる自己隔離では、年齢にかかわらず、必要とするモノ・サービス・社会的つながりに弱者がアクセスしにくい状況が見られる。このウェビナーでは、英国の企業やチャリ

ティーがイノベーションを通じていかにしてこの課題に取り組んでいるか紹介した。ウェビナーではまた、成功点だけでなく課題についても検討した。たとえば、テクノロジーでの排除やサービス・規制のコーディネーション不足によって、サービスを必要とする人のアクセスをどのように妨げられないようにするか、といった点である。いくつかの事例を通じて発表者たちは、様々な業界がいかにして以下の様に弱者を支援しているか紹介した。

- ◇ 医療へのアクセスを確保する
- ◇ 商品やサービス(食料や医薬品など)を自宅へ届ける
- ◇ 社会的に孤立した人たちをつなげる

- **【コロナ関連】ILC-UK: Care homes, retirement housing and the coronavirus. Responding today. But what happens next (ケアホーム、高齢者住宅とコロナウィルス。現在の対応と今後の展望) (5/7 開催予定のウェビナー)**

- <https://ilcuk.org.uk/care-homes-retirement-housing-and-the-coronavirus/>
- 住宅やケアホーム部門は、英国のコロナウィルス対応で最前線におり、極めて困難な状況下で弱い立場の高齢者を支援している。同部門からのスピーカーを迎えるこのウェビナーでは、高齢者や弱者へケアや住宅を提供している様々な組織がどのように対応しているのかについて、優れた実践を紹介するほか、短期的に必要な政府の支援についても検討する。また今後について、コロナウィルスが高齢者のケアホームやケア政策に及ぼす影響なども検討予定。



## 海外での興味深い取り組み・ニュース

- **【コロナ関連】IAGG: COVID-19に関する資料集を HP に掲載**
  - <https://www.iagg.info/covid-19-title>
  - COVID-19 のリスクが高齢者で高いことを受け、IAGG World では、エビデンスに基づいた資料や専門家によるアドバイスをウェブサイトにもとめた。これらは IAGG メンバーからの貢献などによって実現している。資料集のページは International, IAGG regional, IAGG societies, IAGG partners に分類されており、たとえば Societies のページでは、日本老年医学会が作成した高齢者向けの資料英語版が閲覧できる。
- **欧州: 少子化は新しい傾向ではない**
  - <https://ec.europa.eu/eurostat/web/products-eurostat-news/-/DDN-20200410-1?inheritRedirect=true&redirect=%2Feurostat%2Fnews%2Fwhats-new>
  - 2018 年に EU では 500 万の子供が生まれており、これは 2017 年の 510 万より減少したが、2001 年の 440 万より増加した。EU の合計特殊出生率(TFR)は、2018 年で 1.55 となっており、最近のピークである 2016 年(1.57)より若干減少したが、2001 年(1.43)よりは増加した。時系列データ収集開始以降で最高だったのは 2010 年の 1.57 だったが、それ以降は 1.51 と 1.57 の間を行き来している。2018 年に TFR が最も高かった EU 加盟国はフランス(1.88)で、ルーマニアとスウェーデン(ともに 1.76)がそれに続いた。TFR が低かったのはマルタ(1.23)、ス

ペイン(1.26)、イタリア(1.29)などだった。

- **欧州:健康寿命の国別比較**

- <https://ec.europa.eu/eurostat/web/products-eurostat-news/-/EDN-20200407-1?inheritRedirect=true&redirect=%2Feurostat%2Fnews%2Fwhats-new>
- 2018年におけるEUの健康寿命は、女性で64.2年、男性で63.7年だった。同年の寿命は女性で83.7年となっており、男性(78.2年)より5.5年長かった。健康寿命が寿命全体に占める割合は、女性では約77%、男性では約81%だった。女性の健康寿命が最も長かったのはマルタ(73.4年)で、スウェーデン(72.0年)やアイルランド(70.4年)がそれに続いた。男性ではスウェーデン(73.7年)、マルタ(71.9年)、アイルランド(68.4年)の順だった。他方、ラトビアは男女とも健康寿命が最も短く、女性で53.7年、男性で51.0年だった。19の加盟国では女性の方が男性よりも健康寿命が長く、特に女性の方が長かったのはポーランド(+3.8年)、ブルガリア(+3.6年)、リトアニア(+2.8年)だった。一方で7か国では女性の方が男性よりも健康寿命が短く、特にオランダ(-3.9年)、デンマーク(-3.4年)、フィンランド(-3.1年)で男女差が大きかった。

- **【コロナ関連】欧州:COVID-19への対応:優れた実践/取り組み(4/2)**

- <https://www.age-platform.eu/age-news/covid-19-good-practices-initiatives>
- このページでは、COVID-19関連の課題対応に向け、EU諸国の市民社会団体などが行っている取り組み例について紹介しており、情報は随時更新される予定。例えば以下のような実践が紹介されている。
  - ◇ ラジオ局による高齢者向けの番組・情報提供
  - ◇ ジムによるオンラインやDVDでの高齢者向けクラス提供
  - ◇ 特に孤立した高齢者向けのヘルプライン
  - ◇ ナーシングホームでの、ソーシャルメディアやビデオ電話を通じたコミュニケーション推進

- **【コロナ関連】欧州:欧州ではコロナ死亡のうち介護施設入居者が半数に至る(4/27)**

- <https://www.businessinsider.com/half-europes-covid-19-deaths-in-long-term-care-facilities-2020-4>
- <http://www.euro.who.int/en/health-topics/health-emergencies/coronavirus-covid-19/statements/statement-invest-in-the-overlooked-and-unsung-build-sustainable-people-centred-long-term-care-in-the-wake-of-covid-19> (WHO 声明全文)
- 欧州では、コロナ死亡のうち介護施設入居者が半数に至る、と4月23日の声明でWHO欧州地域事務局長は述べた。障害を抱える人の多くは高齢であり、ウィルスに弱い。また高齢や持病に加え、認知症や知的障害などによって健康や衛生面での助言を理解・遂行するのが難しい人などもリスクが高まる。多くの施設では現在、家族や友人が訪問できず、そこからの精神的・物理的なサポートが得られない状況である。入居者たちはまた、虐待やネグレクトのリスクにさらされることもある。同様に問題なのは施設でのケア提供方法であり、これがまた感染拡大経路となりかねない。今後の対応策として、ケアワーカーのエンパワーメント、介護施設の運営方法改善および、人々のニーズを優先したシステムが提案された。

- **【コロナ関連】英国:NHS がテクノロジー企業と協働し、ケアホームの入居者や患者が大切な人とつながり続けられるよう支援(4/9)**
  - <https://www.gov.uk/government/news/nhs-works-with-tech-firms-to-help-care-home-residents-and-patients-connect-with-loved-ones>
  - NHSX(※)ではテクノロジー企業と協働し、COVID-19 の中で孤立した人たちが重要な心理的サポートやつながりを得られる支援に取り組んでいる。この取り組みの一環として、Facebook は 2,050 のポータルビデオ通話機器を病院やケアホームなどへ無料で提供する。50 の機器は既にサリーの試験現場に配備されており、マンチェスターやロンドンなどがこれに続く予定。  
(※)NHSX のサイト  
<https://www.nhsx.nhs.uk/>
  
- **【コロナ関連】英国:ロックダウンで65歳以上の人の半数以上が食料へのアクセスに苦勞(4/17)**
  - <https://www.independentage.org/news-media/press-releases/more-than-half-of-over-65s-struggling-access-to-food-during-lockdown>
  - 全国の 65 歳以上の人 492 名を対象としたこの調査では、コロナ問題によって 52%の回答者が必要な食料へのアクセスに苦勞していたことが示された。同調査では、35%が通常より食費が高くなった、また 34%が食料調達での他者への依存度が高まったと回答していた。この問題におけるバリアとして、56%はスーパーでの在庫レベル低下を挙げた他、配達サービスが利用できないこと(38%)、感染リスクでスーパーへ行くのに不安があること(33%)といった回答も多く見られた。
  
- **【コロナ関連】英国:各地の Age UK による COVID-19 支援(4/21)**
  - <https://www.ageuk.org.uk/discover/2020/04/local-age-uks-coronavirus/>
  - COVID-19 の問題を受けて、各地の Age UK では支援に向けた様々な取り組みを行っており、このページでは以下を含むいくつかの例を紹介している。
    - ◇ 物資の安全な配達
    - ◇ 食料配達拠点の迅速な立ち上げ
    - ◇ 農村地域での配食(地域パートナーとの協働)
    - ◇ 公民館を配達拠点に
    - ◇ デジタルコミュニティの立ち上げ
  
- **【コロナ関連】英国:COVID-19 における NHS ボランティアの支援活動が開始 (4/23)**
  - [https://www.england.nhs.uk/2020/04/vulnerable-people-get-direct-line-to-nhs-volunteer-army/?wp-linkindex=12&utm\\_campaign=Social\\_care\\_coronavirus\\_weekly\\_&utm\\_content=dhsc-mail.co.uk&utm\\_medium=email&utm\\_source=Department\\_of\\_Health\\_and\\_Social\\_Care](https://www.england.nhs.uk/2020/04/vulnerable-people-get-direct-line-to-nhs-volunteer-army/?wp-linkindex=12&utm_campaign=Social_care_coronavirus_weekly_&utm_content=dhsc-mail.co.uk&utm_medium=email&utm_source=Department_of_Health_and_Social_Care)
  - コロナウイルスにより隔離されている弱者を支援するために、60 万以上のボランティアが承認された。この数は、当初目標の 2 倍以上である。プログラムが本格的に開始してから 2 週間がたち、これまでのところ、医療やケア職員たちが約 35,000 件の業務を依頼した。内容は

たとえば、薬の配達、買い物、隔離された人への電話による安否確認などである。ある地域では、ボランティアが患者宅に血圧モニターを届け、医療専門職が遠隔で患者の健康をチェックできるよう支援した。NHSとRoyal Voluntary Serviceでは今後、サービスをより個別化したりプログラムへの紹介数を増やしたりするよう取り組んでいく。

- 英国: 政府が成人向け社会的ケアワーカーの募集キャンペーンを開始(4/23)
  - [https://www.gov.uk/government/news/adult-social-care-recruitment-care-campaign-launch-ed-to-boost-workforce?wp-linkindex=7&utm\\_campaign=Social\\_care\\_coronavirus\\_weekly\\_&utm\\_content=dhsc-mail.co.uk&utm\\_medium=email&utm\\_source=Department\\_of\\_Health\\_and\\_Social\\_Care](https://www.gov.uk/government/news/adult-social-care-recruitment-care-campaign-launch-ed-to-boost-workforce?wp-linkindex=7&utm_campaign=Social_care_coronavirus_weekly_&utm_content=dhsc-mail.co.uk&utm_medium=email&utm_source=Department_of_Health_and_Social_Care)
  - <https://www.everydayisdifferent.com/home.aspx> (キャンペーン HP)
  - イングランド全国で新たに始まった募集キャンペーンでは、より多くの人々が成人向け社会的ケアで働くよう取り組んでいる。このキャンペーンでは、コロナ拡大における社会的ケアの重要な役割のほか、ケア部門での長期的な就労機会についても紹介している。上記キャンペーン HP の [リソース\(※\)](#) ページでは、デジタルや印刷物でのツールやお役立ち情報などを掲載している。  
(※)リソースのサイト  
<https://www.everydayisdifferent.com/resources.aspx>
- **【コロナ関連】**アイルランド: コロナ死亡のほぼ半数はケアホームで発生 (4/23)
  - <https://www.bbc.com/news/world-europe-52399869>
  - 主席医務官の発表によると、アイルランドではコロナ発生以降、このウイルスによって死亡したナーシングホーム入居者は 361 名に上り、全国のコロナ死亡者数 794 名のうち 45%以上を占めている。この割合は、欧州全体の傾向とも一致している。発表時点においてアイルランドでは、ナーシングホーム関連でコロナのクラスターが 191 か所ある。また同時点においてナーシングホームで確認されたコロナ感染者数は、合計 2,231 人である。
- **【コロナ関連】**アイルランド: コロナに負けない情報満載ページ
  - <https://ageandopportunity.ie/covid/>
  - アイルランドの高齢者団体 Age & Opportunity では、コロナ問題の中で、支援に関する内容だけでなく、自身のレジリエンスを構築したりアクティブ／クリエイティブでい続けられるような情報を掲載している。同団体では、高齢者が自宅で運動を続けられるよう、プログラムを毎週アップしている。第 8 週のプログラムは [こちら\(※\)](#) で閲覧可能。  
(※)<https://ageandopportunity.ie/age-opportunity-movement-minutes-week-8/>
- オランダ: 認知症患者の安楽死容認 オランダ最高裁が判断
  - <https://www.msn.com/ja-jp/news/world/認知症患者の安楽死容認-オランダ最高裁が判断/ar-BB130DdN> (日本語記事)
  - <https://www.bbc.com/news/world-europe-52367644> (英語記事)
  - <https://www.theguardian.com/world/2020/apr/21/dutch-court-approves-euthanasia-in-case-of-advanced-dementia> (英語記事)

- 安楽死が合法化されているオランダの最高裁は4月21日、判断能力を失った認知症患者に対しても、事前に安楽死の意思を明示する書面があるなど所定の条件を満たせば、死に導いた医師は訴追されないとの判決を下した。安楽死が許容される対象の幅を広げる判断となった。同国検察は、重度のアルツハイマー病の女性(74)について、2016年4月に安楽死させた医師を殺人罪で訴追。同国ハーグの地裁は19年9月、無罪を言い渡した。女性は認知症が進んで苦痛が耐えがなくなった際は安楽死を望むとの事前指示書を残していた。
- **【コロナ関連】米国:PHI(Paraprofessional Healthcare Institute)調査:COVID-19で介護職をいかにして支えるか**
  - <https://phinational.org/phi-survey-how-to-support-direct-care-workers-during-covid-19/> (調査概要 3/20)
  - <https://phinational.org/we-surveyed-our-stakeholders-on-covid-19-heres-what-we-learned/> (中間結果 4/6)
  - COVID-19で最前線に立つ介護職員は、高齢者や重症患者を支える役割を担っているが、自身も感染や経済的問題など様々なリスクにさらされている。介護分野のリーダーたちもまた、皆の安全を確保するよう奮闘している。このような前代未聞の課題に直面する中で、これらの重要な従事者をいかにして支えることができるだろうか?PHIでは従事者に対しオンライン調査を実施し、4月6日に中間結果を発表した。調査に回答した介護職の懸念として挙げられたトップ5は、以下の通りである。
    - ◇ 82%:介護職員がCOVID-19に感染する不安
    - ◇ 75%:介護職員が地域から入居者/クライアントへとウィルスに移す不安
    - ◇ 69%:介護職員が、自身の子供や親族をケアするために職を去らなければならない不安
    - ◇ 69%:コロナウィルスへの恐怖心によって、職員が退職を選択する不安
    - ◇ 66%:休職や退職した人を埋める職員が十分なくなる不安
- **【コロナ関連】米国:コロナ危機における高齢者へのテレヘルス:可能性と限界 (4/13)**
  - <https://www.kff.org/coronavirus-policy-watch/possibilities-and-limits-of-telehealth-for-older-adults-during-the-covid-19-emergency/>
  - コロナ感染が全米に広がる中、感染予防策として自宅に留まるよう全国的に指示が出ている。このような状況で継続的な医療ニーズに対応するため、テレヘルスによる様々なヘルスケアサービス提供が急速に拡大している。しかしKFFが行った最近の調査によると、少なくとも短期的に見て、高齢者にはテレヘルスの広まりが限定的である様子が示唆される。自宅でネットにつながったパソコン、スマホまたはタブレットを所有していると回答したのは65歳以上では68%(30-49歳ではほぼ全員、50-64歳では85%)だったが、過去2週間で同機器を使い医療職とビデオ通話を行った65歳以上の人は、わずか11%だった(30-49歳では12%、50-64歳では11%)。ただし、テレヘルスという選択肢について知る患者の増加とともに、この割合も増える可能性がある。
- **【コロナ関連】米国:コロナ問題の中でナーシングホームが州に民事訴訟からの免除を要請**
  - <https://www.npr.org/sections/coronavirus-live-updates/2020/04/23/842153768/nursing-ho>

[mes-ask-states-for-immunity-from-civil-suits-amid-covid-19](#) (4/23)

- <https://www.nbcnews.com/health/health-care/nursing-home-industry-pushes-immunity-law-suits-during-coronavirus-emergency-n1192001> (4/27)
- 米国のナーシングホームにおけるコロナ死亡者数が 1 万を超える中、ナーシングホームの業界は州に対し、民事訴訟からの免除を求めている。4/27 の記事によると、6 つの州で既に、ナーシングホームはコロナウィルスによる訴訟免除が受けられ、さらに 6 つの州では、医療提供者(ナーシングホームも含まれると解釈される可能性大)への何らかの免除が付与されている。しかし一方で、運営の質が低いナーシングホームや極端なネグレクトの案件などで、施設が責任を逃れる懸念も示されている。

● **【コロナ関連】米国:介護施設におけるコロナ感染…情報は多数あり、状況は日々変化しています。以下にその例を挙げます。**

- COVID-19 発生についてナーシングホームが情報を開示するよう CMS が指示
  - ◇ <https://www.cms.gov/newsroom/press-releases/trump-administration-announces-new-nursing-homes-covid-19-transparency-effort> (4/19)
  - ◇ <https://www.aarp.org/caregiving/health/info-2020/nursing-homes-to-publicly-disclose-coronavirus.html>(4/20)
  - ◇ ナーシングホームで COVID-19 が 1 件でも発生した場合、施設は入居者や家族へ 12 時間以内に報告しなければならない、と CMS は発表した。この情報はまた、CDC にも報告し、公表しなければならない。ナーシングホームではコロナウィルスの影響が特に大きい、施設と外部のコミュニケーションが十分に取れていない状況を受けて、透明性の向上が図られた。
- ナーシングホームでのコロナ死亡者数が 16,000 超え (5/1)
  - ◇ <https://www.usatoday.com/story/news/investigations/2020/05/01/coronavirus-nursing-homes-more-states-pressured-name-facilities/3062537001/>
  - ◇ 透明性改善へのプレッシャーが高まる中、現在ではさらに多くの州がナーシングホームや介護施設でのコロナ死亡情報を発表するようになっている。データによると、コロナによって死亡した入居者やスタッフの数は 16,000 人を超えており、全国合計の約 1/4 を占めている。たとえばニュージャージー州では、575 か所ある介護施設のうち 86% でコロナの影響が見られた。またケンタッキーやコロラド、ペンシルバニアなどの州では、コロナによる死亡者の半数以上がナーシングホームで起きていた。ナーシングホームで初めてのコロナ死亡者が出てから 2 か月たったが、現在も個人用防護具や検査へのアクセスが大いに不足している、と業界リーダーたちは述べる。

● **【コロナ関連】カナダ:COVID-19 で増加する不安:高齢者は健康面、若者は経済面(4/23)**

- <https://www.ctvnews.ca/canada/covid-19-sparks-health-concerns-for-older-people-financial-fears-for-youth-statcan-1.4908173>
- <https://globalnews.ca/news/6859120/coronavirus-canada-statistics-canada-survey/>
- カナダ統計局が最近行った調査によると、COVID-19 による不安は、高齢者では健康面で、若者では経済面で大きかった。75 歳以上の回答者のうち 58%は、自身の健康について「とても」または「極めて」不安と答えた一方で、そのように答えたのは 25-34 歳では 28%、15

ー24歳では23%のみだった。他方、15ー24歳の48%以上は、経済面での不安を抱えており、これは回答者全体の約34%より高かった。

- **【コロナ関連】オーストラリア:コロナ対応として政府が高齢者向けに無料オンラインコースを提供(4/24)**
  - <https://www.agedcareguide.com.au/talking-aged-care/senior-australians-receive-access-to-free-online-esafety-courses>
  - <https://beconnected.esafety.gov.au/bookings> (プログラム HP)
  - コロナ問題を受けて連邦政府では、高齢者向けに無料の日中ウェビナーコースを立ち上げた。コロナによって自宅から出にくい状況の中、オンラインサービス利用に生活がシフトしていく高齢者にとって、このトレーニングは重要なツールとなる。「Be Connected」と呼ばれるこの取り組みでは、高齢者がデジタルスキルを高め、大切な人とつながり続けたりオンラインサービスを使えるようにすることを目指している。プログラムではたとえば、Facebook、買い物、銀行、詐欺など様々なトピックを扱っている。プログラム HP では各トピックについて、印刷物でも簡単な資料がダウンロードできる。



#### 海外／国際機関で最近発表された法律・規則・提言など

- **【コロナ関連】英国:コロナでのロックダウンにおける孤独への対応を政府が開始(4/22)**
  - <https://www.gov.uk/government/news/government-launches-plan-to-tackle-loneliness-during-coronavirus-lockdown?123>
  - コロナウィルスによりソーシャルディスタンスが求められる中で、政府は孤独へ対応する大規模な取り組みを立ち上げた。そこには例えば以下が含まれる。
    - ◇ 孤独についてオープンに語れるような新たなキャンペーンの立ち上げ(文化大臣による)
    - ◇ 7.5億ポンドのチャリティー財源パッケージの優先的カテゴリーに孤独を含める、という文化大臣による発表
    - ◇ 自分や他者への支援を安全に行うための政府ガイダンス発表
    - ◇ Age UK など孤独に対応するチャリティーが、NHS と協力して地域で対応できるよう支援
- **【コロナ関連】米国: COVID-19 で高齢者や障害者を支援するために ACL(地域生活局)が CARES 法助成金 10 億ドル近くを発表(4/21)**
  - <https://acl.gov/news-and-events/announcements/acl-announces-nearly-1-billion-cares-act-grants-support-older-adults>
  - 保健福祉省では、COVID-19 拡大予防策の実施を地域が実施するにあたり、高齢者や障害者のニーズ対応に向け ACL より 9.55 億ドルの助成金を発表した。この助成金は、2020 年 3 月 27 日に成立した新型コロナウイルス経済対策法(CARES Act)に基づいており、米国高齢者法など既存法によるプログラムの資金を補完する。助成金の内訳は、以下の通りである。
    - ◇ 2 億ドル: 感染の機会を最小限に抑えるための地域ベースのサービス(身体介護、家事

や買い物支援、必要な外出での移手段、ケースマネジメント)

- ◇ 4.8 億ドル:高齢者向けの配食サービス(通常はシニアセンターに来ていた高齢者たちが、ソーシャルディスタンスのためドライブスルーや持ち帰りで受けられるような食事サービス拡大も可能)
- ◇ 8500 万ドル:障害者の自立支援センター(直接的、即時の支援提供)
- ◇ 2000 万ドル:ネイティブアメリカン向け栄養関連サービス
- ◇ 1 億ドル:全国家族介護者支援プログラム(カウンセリング、レスパイトケア、研修、情報へのつなぎ)
- ◇ 2000 万ドル:州の介護オンブズマンプログラム(スタッフ、テクノロジーや機器、防護具等の追加費用)
- ◇ 5000 万ドル:高齢・障害リソースセンター(ADRC)

● **【コロナ関連】**オーストラリア:ナーシングホーム訪問に関する行動規範と高齢者ケアへの2.05億ドル追加資金を政府が承認

- <https://www.agedcareguide.com.au/talking-aged-care/government-adopts-industry-code-of-conduct-and-an-extra-205-million-for-aged-care>
- スコット・モリソン首相は、ナーシングホーム訪問の行動規範(これは高齢者ケアセクターと共同で作成)およびコロナ対応向けの同セクターへの 2.05 億ドル追加資金を内閣が承認した、と発表した。行動規範は、施設訪問に関する保護策強化を業界が求めた結果である。また 2.05 億ドルは一時金であり、コロナで安全対策など支出が増加している高齢者施設を支援するためのものである。



海外／国際機関で最近発表された／近日発表される  
報告書・ガイドブックなど

● **【コロナ関連】**国連:Issue Brief on Older Persons and COVID-19: A Defining Moment for Informed, Inclusive and Targeted Response (高齢者と COVID-19 に関する課題報告:情報に基づき包摂的  
的のを絞った対応に向けた決定的瞬間)(4/6)

- <https://www.un.org/development/desa/ageing/news/2020/04/issue-brief-on-older-persons-and-covid-19-a-defining-moment-for-informed-inclusive-and-targeted-response/>
- <https://www.un.org/development/desa/ageing/wp-content/uploads/sites/24/2020/04/POLICY-BRIEF-ON-COVID19-AND-OLDER-PERSONS.pdf> (全文)
- 世界が前代未聞の健康危機にある中、高齢者は最も大きな被害を受けているグループの一つである。この厳しい現実により、高齢者が直面している特定の課題やニーズが浮き彫りとなっているほか、情報に基づき包摂的のを絞った対応の計画や実施の必要性も強調されている。しかし残念ながら、年齢に基づいて多くの高齢者が差別を受けており、その結果、孤立や暴力の増加および健康や生命への権利侵害が広く見られる。政府は、高齢者が自らの生活に影響を与える政策決定に参加できるようにし、また支援策を整備する必要がある。具体的には、医療への平等なアクセス、ソーシャルディスタンスを実施しながらの社会的支援強化、年齢について包摂的な国際協力などが挙げられる。

- **【コロナ関連】国連: The Impact of COVID-19 on older persons (COVID-19 が高齢者にもたらす影響) (国連事務総長による政策文書、5/1)**
  - <https://www.un.org/development/desa/ageing/news/2020/05/covid-19-older-persons/>
  - <https://www.un.org/development/desa/ageing/wp-content/uploads/sites/24/2020/05/COVID-Older-persons.pdf> (文書全文)
  - COVID-19 は世界中の高齢者に不安や苦しみをもたらしており、80 歳以上の人の死亡率は全体平均の 5 倍に上る。ウィルスが開発途上国へ拡大し、医療や社会的保護システムが立ち行かなくなることが予想される中、高齢者の死亡率はさらに高まる可能性がある。しかし同様に懸念されるのが、たとえば COVID-19 以外の健康問題で医療が受けられない状況、施設でのネグレクトや虐待、貧困や失業の増加などである。高齢者を保護する取り組みでは、同年齢層の多様性や様々な役割などに着目し、国、企業、国際機関、地域、家族などが関わり、高齢者の権利や尊厳をできる限り守るべきである。
  
- **【コロナ関連】英国: Coronavirus (COVID-19): providing unpaid care (コロナウィルス: 無償ケアの提供) (政府ガイダンス、4/8)**
  - <https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-providing-unpaid-care>
  - これは、要介護者に無償のケアを提供する家族や友人を対象としたガイダンスである。内容としてはたとえば、準備すべきこと、自身や要介護者の守り方、臨床的に「非常に弱い」人のケア、有償介護者の自宅訪問や感染リスクについて要介護者が懸念を示す場合、マスク、要介護者が施設に入所している場合、自身の健康維持、自分がケアを提供できなくなった場合の代替ケアへの迅速なアクセス、症状がある／自主隔離中の人をケアするために仕事を休まなければならない場合、自分が自主隔離している場合の処方薬入手などが含まれる。
  
- **【コロナ関連】英国: Coronavirus (COVID-19): looking after people who lack mental capacity (コロナウィルス: 意思決定能力が不十分な人のケア) (政府ガイダンス、4/9)**
  - <https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-looking-after-people-who-lack-mental-capacity>
  - この緊急ガイダンスは、コロナウィルス発生の中で、関連の意思決定能力に欠ける人をケアまたは治療する、イングランドおよびウェールズの医療および社会的ケアスタッフを対象にしたものである。この時期に意思決定者が踏まなければならないステップについて明確に理解するよう、このガイダンスでは確認している。ここでは、ウィルス発生による新たなシナリオや「自由の制約」の可能性に重点を置いている。コロナ発生時にも、2005 年意思決定能力法(MCA)および自由の制約に対するセーフガード(DoLS)は継続して適用される。
  
- **【コロナ関連】英国: 認知症と COVID-19 に関するマイノリティ向けの情報(4/12)**
  - <https://www.alzheimer-europe.org/News/COVID-19-situation/Sunday-12-April-2020-Information-regarding-BAME-Dementia-communities-and-COVID-19-published-by-Meri-Yaadain-CiC>
  - <https://www.alzheimer-europe.org/Living-with-dementia/COVID-19/Information-for-minority-ethnic-groups> (多言語での情報リンク。英語情報はページ下部の「Download」を参照。)
  - 英国に拠点を置き、黒人やアジア系のマイノリティ(BAME)で認知症の人やその家族の支援

を目指すコミュニティ利益会社の Meri Yaadain CiC は、BAME 認知症コミュニティと COVID-19 に関する資料(ポスター、リーフレット)を作成した。同社代表によると、ここで提供される情報は主に BAME の人たちを対象としているが、その多くは地域全体に当てはまる。英国アルツハイマー協会は、これらの資料を支持している。

● **【コロナ関連】英国: Coronavirus (COVID-19): adult social care action plan(コロナウイルス: 成人向け社会的ケア行動計画) (政府の政策文書、4/16)**

➤ <https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-adult-social-care-action-plan>

➤ この文書では、以下に関する政府の行動計画を提示している。

- ◇ ケアの場面における感染拡大管理
- ◇ 職員への支援
- ◇ 自立支援、終末期支援、個別ニーズへの対応
- ◇ 自治体およびケア提供者への支援

この計画は、あらゆる成人向け社会的ケアに適用され、そこには本人の自宅、介護施設、ナーシングホームなどが含まれる。これはまた、直接支払いやパーソナルバジェット、そして自費でケアの支払いを行う人にも適用される。

● **【コロナ関連】英国: Coronavirus (COVID-19): hospital discharge service requirements(コロナウイルス: 退院サービス要件) (政府ガイダンス、4/20)**

➤ <https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-hospital-discharge-service-requirements>

➤ コロナウイルス感染者のニーズへ対応する医療や社会的ケアの提供、という前代未聞の課題に私たちは直面している。最も重要な任務の一つは、急性期医療ニーズのある人を病院で支援できる能力を確保することである。そのためには、入院を必要としない人たちが安全かつ迅速に退院できるようにしなければならない。このガイダンスでは、コロナウイルス拡大の中で、医療やケアのシステムや提供者がいかにして退院の手配方法や地域での支援方法を変えるべきかについて提示している。

● **【コロナ関連】英国: Coronavirus (COVID-19): guidance for people receiving direct payments(コロナウイルス: 現金給付受給者向けガイダンス) (政府ガイダンス、4/21)**

➤ [https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-guidance-for-people-receiving-direct-payments?wp-linkindex=8&utm\\_campaign=Social\\_care\\_coronavirus\\_weekly&utm\\_content=dhsc-mail.co.uk&utm\\_medium=email&utm\\_source=Department\\_of\\_Health\\_and\\_Social\\_Care](https://www.gov.uk/government/publications/coronavirus-covid-19-guidance-for-people-receiving-direct-payments?wp-linkindex=8&utm_campaign=Social_care_coronavirus_weekly&utm_content=dhsc-mail.co.uk&utm_medium=email&utm_source=Department_of_Health_and_Social_Care)

➤ このガイダンスでは、現金給付受給者およびその人たちを支援する団体に向けた情報を提供している。内容としてはたとえば、利用者がとるべきステップ、介護者が感染している恐れがある場合の対応、自分に感染の症状がある場合の対応、NHS や政府の支援、自治体や CCG が採るべき対応などが含まれている。また Q&A や不測の事態への事前対応計画フォームも掲載している。

- **【コロナ関連】**アイルランド: At Home Activities: A selection of meaningful activities for people with dementia, families and carers(自宅のできる活動: 認知症の人やその家族・介護者向けの有意義な活動例)
  - <https://www.alzheimer-europe.org/News/COVID-19-situation/Tuesday-28-April-2020-New-COVID-19-resource-on-home-based-activities-for-people-with-dementia-published-by-HSE-and-The-Alzheimer-Society-of-Ireland>
  - <https://www.understandtogether.ie/Training-resources/Helpful-Resources/Publications/At%20Home%20Activities.pdf> (全文)
  - コロナウィルスで自宅から出られない状況の中でも、認知症の人やその支援者ができる活動の参考となる資料が発表された。この資料では、家事、ゲーム、芸術、回想、アプリ、身体活動など、様々な場面でできる活動をそれぞれ簡潔に説明している他、詳細情報へのリンクも貼られている。
  
- **【コロナ関連】**オーストラリア: Coronavirus (COVID-19) Guide for Home Care Providers(コロナウィルス: 在宅ケア提供者向けガイド)(保健省が作成、4/2)
  - <https://www.health.gov.au/resources/publications/coronavirus-covid-19-guide-for-home-care-providers>
  - <https://www.health.gov.au/sites/default/files/documents/2020/04/coronavirus-covid-19-guide-for-home-care-providers.pdf> (全文)
  - この在宅ケア提供者向けガイドでは、以下の点をカバーしている。
    - ◇ 準備ガイド(組織、機器や資源、職員、利用者、その他関係者の準備)
    - ◇ 考えられるシナリオ(ケアワーカー／利用者に分けて、本人や家族の感染時への対応方法などを説明)
    - ◇ リソース(研修プログラム)
    - ◇ 消費者向け情報シート
  
- **【コロナ関連】**オーストラリア: Coronavirus (COVID-19) outbreak management in residential care facilities(介護施設におけるコロナウィルス集団感染管理)(保健省によるファクトシート、4/4)
  - <https://www.health.gov.au/resources/publications/coronavirus-covid-19-outbreak-management-in-residential-care-facilities>
  - [https://www.health.gov.au/sites/default/files/documents/2020/04/coronavirus-covid-19-outbreak-management-in-residential-care-facilities\\_1.pdf](https://www.health.gov.au/sites/default/files/documents/2020/04/coronavirus-covid-19-outbreak-management-in-residential-care-facilities_1.pdf) (全文)
  - この情報シートでは、以下の点などがカバーされている。
    - ◇ COVID-19 の症状
    - ◇ Outbreak(集団感染)はどのような時を指すか?
    - ◇ 集団感染が始まったと思ったらすべきこと
    - ◇ 集団感染管理チームのステップ
    - ◇ 集団感染の宣言
  
- **【コロナ関連】**オーストラリア: Coronavirus (COVID-19) information for workers in residential aged care facilities(高齢者介護施設職員向けのコロナウィルス情報)(保健省によるファクトシート、

4/6)

- <https://www.health.gov.au/resources/publications/coronavirus-covid-19-information-for-workers-in-residential-aged-care-facilities>
- <https://www.health.gov.au/sites/default/files/documents/2020/04/coronavirus-covid-19-information-for-workers-in-residential-aged-care-facilities.pdf> (全文)
- この情報シートでは、以下の点などについてアドバイスをを行っている。
  - ◇ 自分は仕事に行っても大丈夫か？
  - ◇ 自分はどのようにしてコロナウィルス感染予防に役立つことができるか？
  - ◇ 施設はどのようにして入居者や職員を守るか？
  - ◇ 就労制限のあるビザの職員はどうするか？
  - ◇ 政府からの追加資金はあるか？



## SDGs 関連情報

- **【コロナ関連】国連プレスリリース:ニュー・ノーマル:国連、COVID-19 後の経済を活性化し、雇用を守るためのロードマップを示す(4/27 発表。以下の日本語版は 4/30 発表)**
  - [https://www.unic.or.jp/news\\_press/info/37437/](https://www.unic.or.jp/news_press/info/37437/) (日本語リリース)
  - 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)による健康危機は歴史的な景気後退を引き起こし、その結果として生じた未曾有の人類の危機は、女性と子どもをはじめとする最も脆弱な立場に置かれた人々に最も大きな影響をもたらしている。国連は、各国の社会的、経済的復興へと至る道を支援するために新たな枠組みを発表し、各地の人々が必須のサービスと社会的保護を利用できるよう、国際的支援と政治的関与の大幅なスケールアップを求めている。「United Nations Framework for the immediate socio-economic response to COVID-19: Shared responsibility, global solidarity and urgent action for people in need(COVID-19 への即時の社会経済対応に向けた国連枠組み: 共有の責任、グローバルな連帯、困窮した人々のための緊急行動)」と題するこの枠組みは、「旧態」を越えた、より持続可能でジェンダー平等、かつカーボンニュートラルな道への道に向けて、社会と経済の安全な復興を可能な限り早期に開始するため、雇用と企業、生活を守るよう求めている。社会と経済の復興に向けた国連のこの枠組みは、今後数カ月間に下される決定が、持続可能な開発目標(SDGs)の達成に向けた前進に重要な意味を持つことを強調している。国連の対応は、コミュニティを復興への取り組みの中心に据えながら、次の5つの分野を重視するものとなる。
    - ◇ 既存の医療サービスを守り、医療制度の COVID-19 対応能力を強化する
    - ◇ 社会的保護と基本的サービスを通じ、人々の困難への対処を支援する
    - ◇ 経済復興プログラムを通じ、雇用を守るとともに、中小・中堅企業とインフォーマル・セクターの労働者を支援する
    - ◇ マクロ経済政策が最も脆弱な立場に置かれた人々にとって役立つために必要な、財政・金融刺激策を急拡大するための指針を提供するとともに、多国間の対応と地域的対応を強化する
    - ◇ 社会的結束を促進し、コミュニティ主導型のレジリエンスと対応システムに投資する